

令和6年11月 定例教育委員会 会議録

1 日 時 令和6年11月27日(水)13:30～

2 場 所 鳥取市役所本庁舎6階 第4会議室

3 出席者

教育長 : 河井 登志夫
委員 : 藤井 喜臣
委員 : 前田 哲雄
委員 : 谷口 なおこ
委員 : 中井 英子

〔事務局〕

副教育長：徳高 雄一郎
次長兼教育総務課長：山下 宣之
次長兼学校教育課長：浅見 康陽
生涯学習・スポーツ課長：須崎 ひとみ
文化財課長：佐々木 孝文
学校保健給食課長：山根 ちはる
中央図書館館長：長本 次郎
総合教育センター所長：中村 礼子
学校教育課参事兼指導係長：米澤 武昌
学校教育課参事：平戸 由美
教育総務課長補佐：小清水 晃子

〔傍聴者〕 なし

4 会議次第

行事報告及び行事予定について

〔教育総務課〕

【説明・協議事項】

- (1) 12月市議会定例会の附議案について 〔各課〕
- (2) 令和6年鳥取市教育委員会10大ニュースについて 〔教育総務課〕
- (3) 鳥取市人権教育基本方針及び「一人一人の子どもが輝く学校人権教育推進プラン」
(第2次改定)について 〔学校教育課(総合教育センター)〕

【報告事項】

- (1) 第一期鳥取市学校給食センター整備事業の進捗状況について 〔学校保健給食課〕
- (2) 鳥取藩主池田家鳥取城跡寄贈80周年記念 鳥取城フォーラム2024の開催について 〔文化財課〕

【その他】

(1) 次期定例教育委員会の開催について

[12 月] 令和 6 年 1 2 月 2 4 日 (火) 15 : 30 ~ 鳥取市役所本庁舎 7 階 第 2 委員会室

[1 月] 令和 7 年 1 月 2 7 日 (月) 13 : 30 ~ 鳥取市役所本庁舎 6 階 第 4 会議室

(2) 総合教育会議の開催について

令和 6 年 1 2 月 2 4 日 (火) 13 : 30 ~ 鳥取市役所本庁舎 7 階第 2 委員会室

5 会議概要

1 3 : 3 0 開会

河井教育長 あいさつ

○行事報告及び行事予定について

教育総務課長 (資料に基づき説明する。)

【質問】

(藤井委員)

11 月 10 日ある「こばしまウォーキング」の“こばしま”とは何ですか。

(前田委員)

この辺りは使わない言葉なのでしょうか。青谷の辺りでは、“こばしま”と言って、昼と晩ごはんの間のおやつのような意味で使われています。

(藤井委員)

方言なんですね。

(文化財課長)

小さいに挟むと書いて小挟 (こばさま) という言葉があります。農作業の合間に食べるのですが、それを青谷では“こばしま”と言うのだと思います。

【説明・協議事項】

(1) 1 2 月市議会定例会の附議案について

各課長 (資料に基づき説明する。)

【質問】

(藤井委員)

気高地域新設統合小学校についてですが、鳥取市土地開発公社が先行取得して市が買い戻すと思いますが、用地交渉の話はついたのですか。

(教育総務課長)

内々で了解をいただいているところです。

(藤井委員)

話がついていないところもあるのですか。

(教育総務課長)

はい。

(藤井委員)

話がついたところから買っていくのでしょうか、それともまとめて買うのでしょうか。

(教育総務課長)

そこは土地開発公社との相談になると思います。

(藤井委員)

土地開発公社が先行取得をするのですか。

(教育総務課長)

代行取得という方法もあって、先行取得になるかどちらになるかはこれから検討していきます。

(藤井委員)

いったんは公社が絡むということですね。

(教育総務課長)

いずれにしても、鳥取市が買い戻すときに予算を計上して、契約をします。

(藤井委員)

鳥取市が買い戻すのは7年度以降ですか。

(教育総務課長)

今の想定では8年度ですが、7年度の途中での支払いもあり得ます。

(藤井委員)

まだ全部話がついてないということですね。

(教育総務課長)

相続人がはっきりしていない水路のようなところが一部あり、その相続人を確定させようとしているところです。その他は内々でご了解を得ています。

(中井委員)

3ページ8番の富桑小学校の教室増ということですが、生徒が増えるということですか。

(教育総務課長)

来年度1クラス増える見込みですが、4年くらいで少なくなり、クラスも減る見込みです。当面教室の改修で対応していくと学校と話をしています。

(2) 令和6年鳥取市教育委員会10大ニュースについて
教育総務課長（資料に基づき説明する。）

令和6年鳥取市教育委員会10大ニュースは、教育長、教育委員の採点票をもとに次のように決定しました。青谷かみじち史跡公園オープン！、鳥取マラソン5年ぶりリアル開催、地区公民館の所管を教育委員会から市長部局へ移管、鳥取城跡・仁風閣ガイダンス施設オープン、令和6年度子供の読書活動優秀実践図書館文部科学大臣表彰受賞、市内中学生20名をオーストラリアに派遣、鳥取市さじアストロパーク30周年記念事業実施、鳥取市さじアストロパークが登録博物館へ、気高地域の新設統合小学校の学校予定地が決定、因幡万葉歴史館開館30周年です。

(3) 鳥取市人権教育基本方針及び「一人一人の子どもが輝く学校人権教育推進プラン」
（第2次改定）について
総合教育センター所長（資料に基づき説明する。）

【質問】

（藤井委員）

1月の定例教育委員会で審議と記載がありますが、そこで決定をするということですか。今日は意見を言う場ということですか。

（総合教育センター所長）

はい、そうです。

（藤井委員）

教育委員会として決定するのでしょうか。

（総合教育センター所長）

はい、そうです。

（藤井委員）

基本方針とプランというのは、どこまでが基本方針でどこまでがプランですか。

（総合教育センター所長）

基本方針はプランの冊子の中に入っています。16ページが基本方針でそれを受けたプランが17ページ以降になっています。

（藤井委員）

基本方針が独立しているわけではなく、一緒になっているということですか。

（総合教育センター所長）

はい。もともとは基本方針だけがありました。その後、推進プランが実際の指導場面で先生方が使用するものとして策定されました。策定されたときに基本方針を受けたことが分かるように冊子としては入れ込んだ形になっています。

（藤井委員）

基本方針をかみ砕いたものがプランということですか。

(総合教育センター所長)

はい。

(藤井委員)

16 ページ以降に下線が引いてあるのが変更したところですよ。赤字の部分も変わったところですよ。改訂前の基本方針の 10 ページの右側部分の最後の文の鳥取市～のところに赤線が引いてありますが、この箇所は 16 ページに残っています。赤字でよいのでしょうか。

(総合教育センター所長)

間違いです。赤字にしないでよいです。

(藤井委員)

この文章は残っているということでもいいですね。

(総合教育センター所長)

はい。

(教育長)

今日ご説明をさせていただきました。期限を決めて何かご意見があれば総合教育センターにご連絡等をいただき、手直しを検討します。最終的には、1 月の定例教育委員会で審議しますが、その間には教育委員の方々のご意見も伺いますし、12 月 10 日には市議会の文教経済委員会でご説明をさせていただいて、ご意見も伺います。そして 1 月定例教育委員会、そして 2 月に議会にも報告、3 月には各学校へ一度周知を行こうと思っております。何かご意見がある場合、期限はどのようにさせていただきますでしょうか。

(総合教育センター所長)

お気づきの点があれば、12 月末までにご意見お寄せいただけるとありがたいです。

【報告事項】

(1) 第一期鳥取市学校給食センター整備事業の進捗状況について

学校保健給食課長（資料に基づき説明する。）

【質問】

(藤井委員)

すごくいい施設ができそうですね。学校単位で配送していると思いますが、1 人 1 人まで配膳することはないですよね。

(学校保健給食課長)

そうです、今のやり方と変わりはないです。アレルギーは個別対応が必要なので、名前シールを貼って配送し、学校で配食いただき当該生徒に届けるようになっています。

(藤井委員)

何年何組まで分けるのですか。

(学校保健給食課長)

今も分けています。変更はありません。

(藤井委員)

上手に不公平のないように分けられるものなんですね。

(学校保健給食課長)

先生方に上手に指導していただいております。

(藤井委員)

最近はどこも人手不足ですが、新しい給食センターでは人は省かれる予定ですか。

(学校保健給食課長)

人を省くのは難しいのではと思っております。

(藤井委員)

大きな設備になって、機械化されていくと思うのですが。

(学校保健給食課長)

オートメーションはなかなか難しいです。現在、スライドのピンク色の箇所のコンテナを洗う、食器を洗うというのは、今も食器洗浄機で行っており、それは変わらずそのままです。最新のものになるだけで、これで特に人数が省けるということはありません。

(藤井委員)

設備が大きくなって、その分人が増えるのでしょうか。

(学校保健給食課長)

今までアレルギー対応してなかったところをする部分が増えますので、その人数を考えるとものすごく減ってくるわけではないです。調理の業者を選定する上で何人が妥当なのかは今後検討が必要なのかと思います。

(教育長)

たとえば、第一学校給食センターで 50 人、湖東学校給食センターで 20 人、合計 70 人で稼働しているとして、1ヶ所にまとまれば 60 人で済むかもしれません。ただ課長が申したように、アレルギー対応は別で専用の職員を配置することを考えると、合計の人数が大幅に減るということはないのかと思います。

(中井委員)

南北線がありますが、給食センターはこの高架下に建つのですか。

(学校保健給食課長)

いえ、接続道の隣に建ちます。

(中井委員)

南北線はいつできるのですか。

(学校保健給食課長)

まだ都市計画決定もされていませんので、未定です。あくまでも予定の資料です。

(中井委員)

南北線の工事に影響されることはないのでしょうか。

(学校保健給食課長)

給食センターが先行して建ちますので、南北線の工事の影響を受けることはありません。その後どれくらいで南北線が完成するのかは未定です。

(谷口委員)

アレルギー対応食約 100 食とのことですが、7500 食のうちの 100 食ということでしょうか。また、最近、アレルギーの子どもが増えています、マックスで 100 食というのは足りるものなのでしょうか。

(学校保健給食課長)

7500 食に加えて 100 食、計 7600 食作れます。

(谷口委員)

単純に 75 人に 1 人がアレルギー食だと考えると、もう少し数が必要になるのではと感じました。マックスが 100 食だと足りなくなってしまうのでしょうか。

(学校保健給食課長)

鳥取市は牛乳と卵しか対応しておりません。それ以外のものについて混在すると、かなり給食の献立を立てるのが難しくなります。アレルギーの対応を何にするかをドクター含めた検討委員会で検討しておりますが、他の食材までは対応しておりません。牛乳・卵だと、100 食あれば足りるであろうと考えております。

(谷口委員)

先ほど中井委員も質問されましたが、南北線の工事が始まって、工事の土埃を中に取り込むということはないのでしょうか。中が汚染されるとか、環境的には大丈夫でしょうか。

(学校保健給食課長)

工事が始まったら何らかの対応はされるはずですが、確認したいと思います。

(谷口委員)

令和 9 年の 7 月に準備期間ということで夏休み休暇期間があり、9 月に急に稼働し始めるのですか。プレで住民の方にふるまったり、試しに作って提供したりする期間があったらいいのではと思いました。

(学校保健給食課長)

おそらく保護者や学校関係者には、そういった期間は想定されます。いきなり何もなしにスタートではなく、施設の概要等もこちらからも発信し、保護者の方々にもご理解いただいた上でスタートしたいので、そういった機会も設けていこうと想定しております。

(前田委員)

移動距離が長くなると冷めやすくなりますが、冷めない工夫はありますか。コンテナや食缶等変わってくるのでしょうか。

(学校保健給食課長)

二重の食缶で保温性の高いものを検討しております。

(2) 鳥取藩主池田家鳥取城跡寄贈 80 周年記念 鳥取城フォーラム 2024 の開催について
文化財課長 (資料に基づき説明する。)

【その他】

(1) 次期定例教育委員会の開催について

[12 月] 令和 6 年 1 2 月 2 4 日 (火) 15 : 30 ~ 鳥取市役所本庁舎 7 階 第 2 委員会室

[1 月] 令和 7 年 1 月 2 7 日 (月) 13 : 30 ~ 鳥取市役所本庁舎 6 階 第 4 会議室

(2) 総合教育会議の開催について

令和 6 年 1 2 月 2 4 日 (火) 13 : 30 ~ 鳥取市役所本庁舎 7 階第 2 委員会室

【質問】

(中井委員)

総合教育会議の議事については決まっていますか。

(教育総務課長補佐)

議題については、一つ目が防災教育について、二つ目が文化施設の在り方について、次期の教育等の振興に関する大綱及び振興基本計画の策定についてです。

(藤井委員)

防災教育の資料を作って持参しようかと思いますが、いつ頃までがいいでしょうか。

(教育総務課長補佐)

第 2 週までにお願ひできたらと思います。

(藤井委員)

12 月 13 日ですね。

(教育総務課長補佐)

はい。事務局としても防災教育について学校でどのようなことをしているかという資料はご用意をします。

(藤井委員)

社会福祉協議会でも鳥取市の学校で防災教育をさせてもらっていますが、ぜひ学校でも付け加えてもらえたらという内容があります。先生向けの勉強の時間です。学校の先生の中で、校長先生、教頭先生がというわけではなく、リーダーがおられた方がいいかなと。先生向けの研修を鳥取市独自にされてはどうかという提案をしたいです。